

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

## 今号（第3号）のトピックス

- ・44週(11月1日～7日)のインフルエンザ患者報告数は 46人、  
 定点当たり 0.16人（昨年同期 定点当たり 28.03人）
- ・インフルエンザ様疾患による学級閉鎖はなし
- ・北海道でインフルエンザ定点当たり患者報告数1人を超える

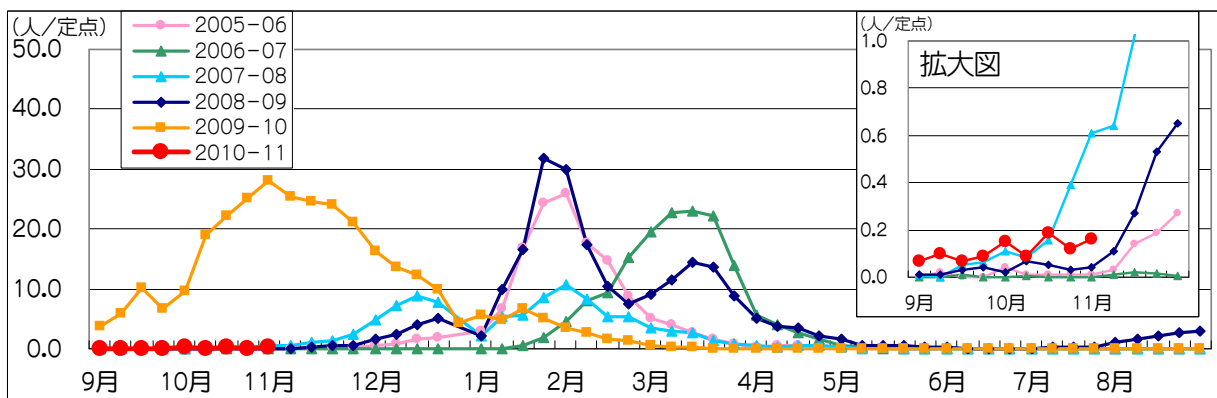


図1. インフルエンザ定点\*当たり患者報告数の推移（東京都）

## 1 インフルエンザ患者発生状況

### 第44週（11月1日～7日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は46人、定点当たり0.16人と43週（0.12人/定点）から微増しました（図1）。今週も昨年ほどではありませんが、例年に比べて少し高い値になっています（昨年同期28.03人/定点）。江東区（1.00人/定点）で流行の目安となる定点当りの患者報告数1人を超えています。

【全国】患者報告数は942人、定点当たり0.20人です。全国も43週（0.15人/定点）から微増しています。北海道（1.50人/定点）で定点当りの報告数が1人を超えています。

\*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

## 2 インフルエンザ集団感染等発生状況

44週にはインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでしたが、集団事例の報告が1件（中学校）ありました。

また、40週にインフルエンザと診断され重症化した患者が1名報告されましたが、その患者からはインフルエンザウイルスは検出されませんでした。

## 3 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から新型インフルエンザウイルス（AH1pdm）が、41週と43週に各1件、AH3亜型（A香港型）が42週に4件、43週に2件、44週に3件検出されました（表1、図2）。

また、定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、41、42、44週にAH3亜型が各1件検出されました（図3）。

40週から43週（10月4日～31日）までのイ

インフルエンザウイルス検出状況の型別地域別では、2保健所管内からAH1pdm、6保健所管内からAH3亜型、1保健所管内からB型が報告されています(図4)。また、型別検出割合ではAH3亜型が77%と最も多くなっています(図5)。

す(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、11月10日までに、18都県からAH1pdm、22都府県からAH3亜型、6都県からB型が報告されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-40週(9/6-10/10)	91	5	0	3	1	1
41週(10/11-17)	20	1	0	0	0	1
42週(10/18-24)	15	4	0	4	0	0
43週(10/25-31)	30	3	0	2	0	1
44週(11/1-7)	17	3	0	3	0	0
合計			0	12	1	3

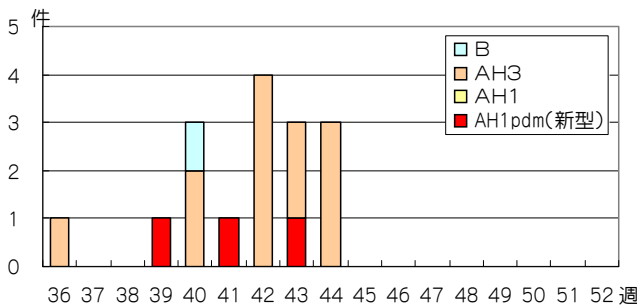


図2. インフルエンザウイルス検出数  
(定点医療機関から搬入された検体)

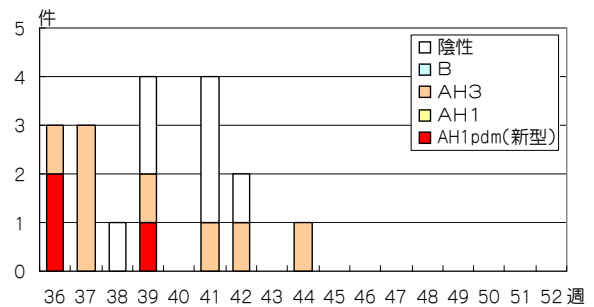


図3. インフルエンザウイルス検出数  
(学級閉鎖など定点医療機関以外から搬入された検体)

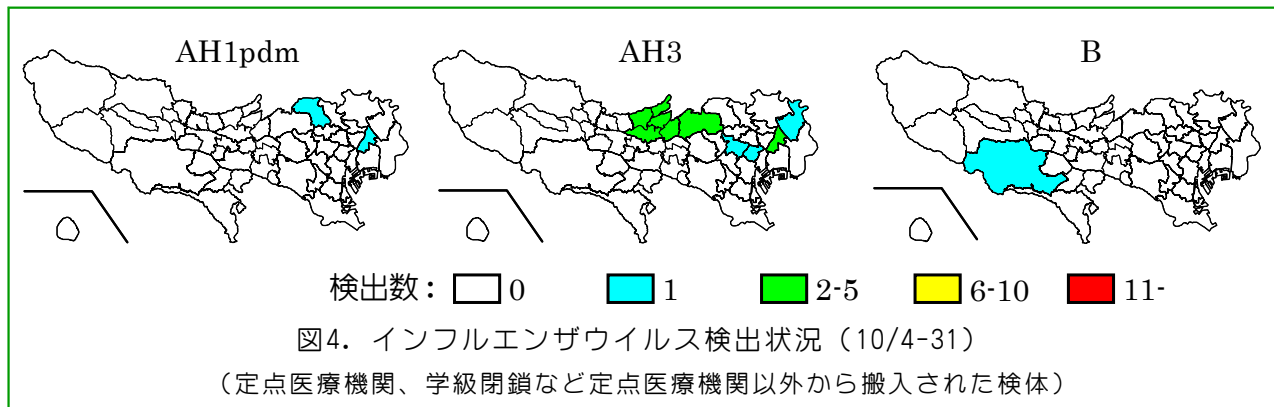


図4. インフルエンザウイルス検出状況(10/4-31)  
(定点医療機関、学級閉鎖など定点医療機関以外から搬入された検体)

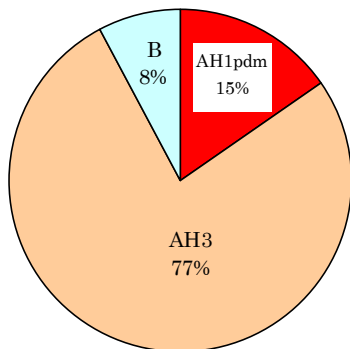


図5. 型別検出割合(10/4-31)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>